

スクールカウンセラーだより

2023年3月

「ネットリテラシー ～インターネットを正しく理解して活用する能力～」

情報を調べたり人と連絡を取ったりと、今やインターネットは生活に欠かせないものになっています。

子どもたちも、YouTube でいろいろな動画を見たり、ネットゲームをしたり、LINE で友だちと繋がったりしています。その中で、楽しんだり、趣味を見つけたり、人との関係を作ったりもしており、良い面もたくさんあります。

でも一方で、トラブルの原因となる可能性もあります。



たとえば、何気なくアップした写真から個人情報が見ず知らずの人に伝わってしまったり、誤った情報を信じてしまったり、人との関係がうまくいかなくなってしまうというようなことです。



そこで大切になるのがネットリテラシーです。

ネットリテラシーが大切な理由は、次の2つです。

- ①「トラブルに巻き込まれないようにするため」
- ②「人を傷つけない（加害者にならない）ため」

子どもたちに「ダメだよ」「危ないよ」と言うだけでは不十分です。フィルタリングやペアレンタルコントロールを設定するということもあります。できるだけ早いうちから子どもたちに適切な使い方を教えていく必要があります。

例えば、次のようなことです。

- ・本名や住所などをネット上で教えない
- ・ネットで知り合った人と会わない
- ・ネット上であっても丁寧な言葉遣いをする
- ・身に覚えのないメールは開かない（クリックしない）
- ・わからないことはすぐに大人へ相談する
- ・誹謗中傷する内容を書かない・広めない



大人自身もネットについて学ぶと、子どもたちに対してより説得力のある説明ができますね。

*参考：「上手にネットと付き合おう！ 安心・安全なインターネット利用ガイド」（総務省。ネットで見られます）

◎スクールカウンセラーとして1年間お世話になりました。また保護者の皆さんとお話できる機会があることを願っています。

（美園小スクールカウンセラー 荻原高子）